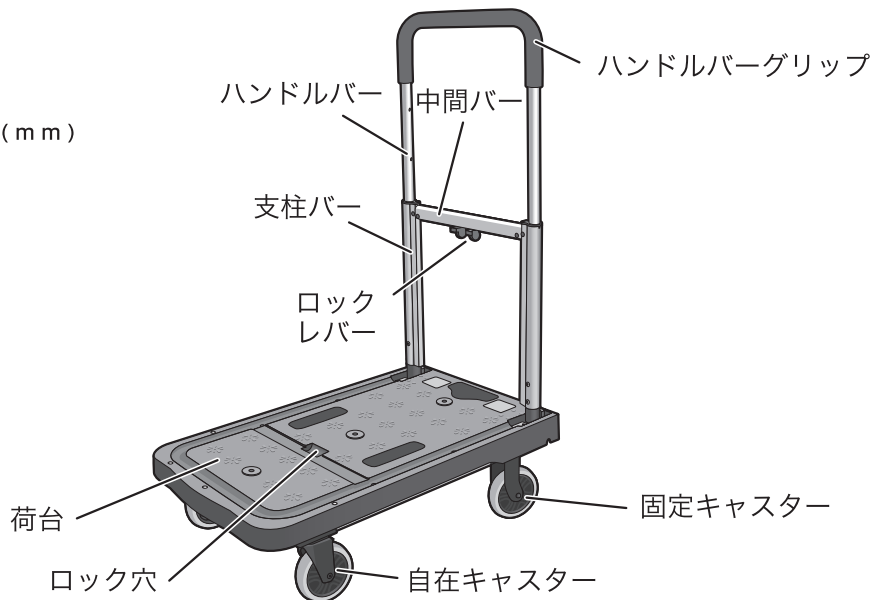
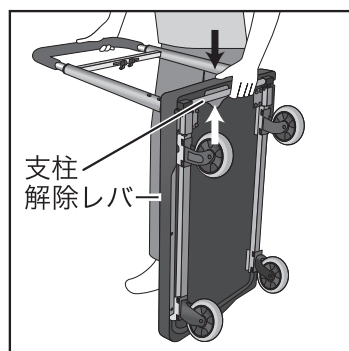
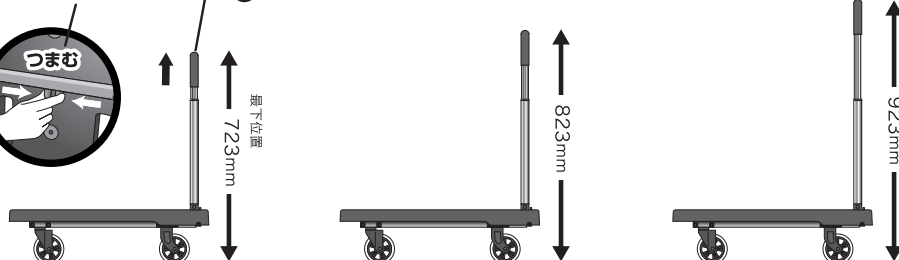
フィフティカート
KHE50

取扱説明書

このたびは、「フィフティカート」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この台車を安全に使っていただくために注意事項をよく読み、使用方法に従ってご使用ください。

各部の名称／ハンドルの高さ調節方法

《製品仕様》
■品名／フィフティカート
■品番／KHE50
■サイズ／411×675×723～923(mm)
■質量／6.5kg
■最大積載質量／50kg
■材質／アルミ、スチール、PP

■ハンドルの高さ調節方法

ロックレバーをつまめば、ハンドルバーが可動しますので高さを調節し、３段階のお好みの位置で固定してください。ロック位置に止まれば、しっかり固定されていることを確認してください。収納する際は、最下位置まで下げてから右側の収納作業方法の手順に従って作業してください。

使用上、ご注意していただきたいこと

⚠注意 記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあります。

●ご使用前に、本製品に破損や変形などが無いか確認してください。 ●組立後、もう一度ボルトのゆるみや部品の破損が無いかを確認してください。 ●本製品の分解や改造は、絶対にしないでください。 ●組立時は、地面が傾斜または水平でない場所での作業は避けてください。 ●組立時は、指などをはさまないよう十分気をつけてください。 ●火のそばに近づけて使用しないでください。 ●**総重量が50kgを超える荷物を載せない**でください。 ●使用時は、手を離したり放置しないでください。勝手に動き出すことがあります。 ●前後、左右にかたよった荷積みはしないでください。 ●お子様や、この取扱説明書が理解できない人には使用させないでください。 ●本製品を乱暴に取扱わないでください。 ●本製品に汚水や油が付着した場合は、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないようにきれいに拭き取ってください。 ●本製品に農薬やセメント、石灰、海水など強い酸性･アルカリ性のものが付着した場合は、すぐに水で流して拭き取ってください。 ●保管時は、雨ざらしにしないでください。

安全のために、必ず守っていただきたいこと

⚠警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や重傷を負う可能性があります。

●本製品を使用用途以外には使用しないでください。 ●荷台に**人を乗せたり、乗って遊んだり走行させること**は絶対にしないでください。 ●感電の危険がある場所では使用しないでください。 ●坂や急な傾斜地で使用しないでください。 ●荷物の積み降ろしの際や、停車させる時は，必ず車止めを使用してください。

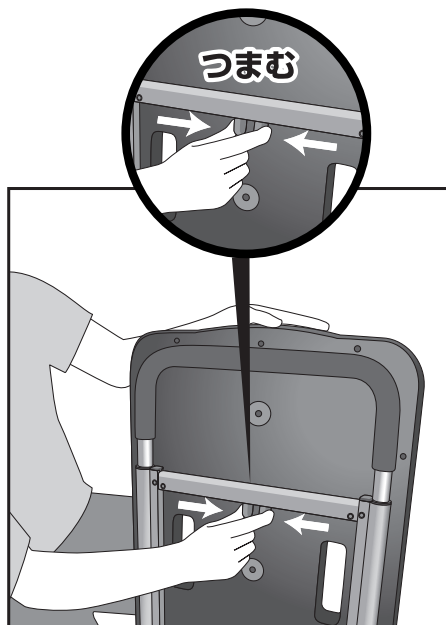
販売元 アルインコ株式会社 〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1

お客様相談室 0120-302-669
AM10:00～PM4:00 ただしPM12:00～PM1:00及び土・日・祝を除く

 ※製品改良のため仕様は、予告なしに一部変更する場合があります。

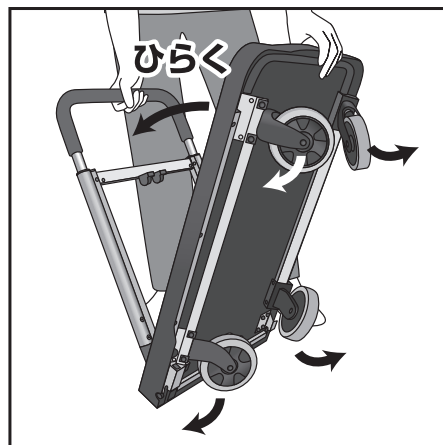
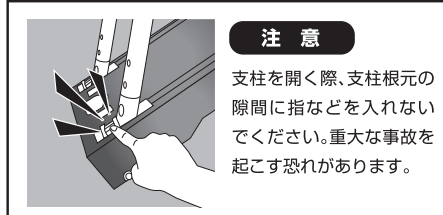
使用時操作方法

1 ロックの解除

台車を図のように立たせた状態で、ロックレバーをつまんでロックを解除します。
解除されるとハンドルバーが荷台からはなれた状態になります。

2 ハンドルバーを開く

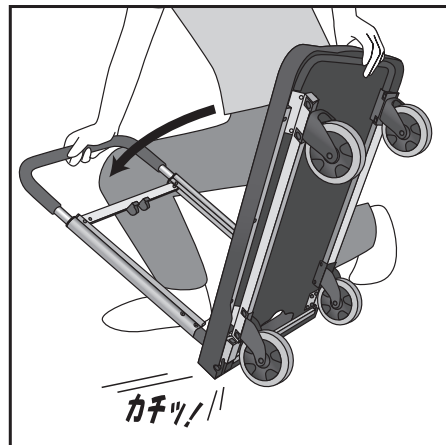
荷台の先端とハンドルバーを持って、図のように立たせた状態で開いていきます。

注意

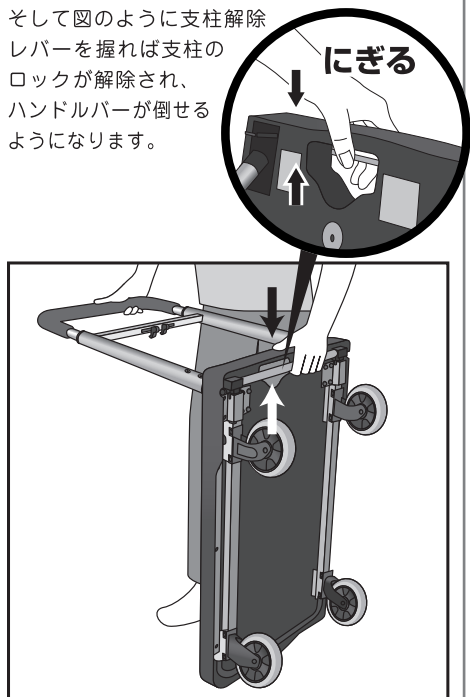
支柱を開く際、支柱根元の隙間に指などを入れないでください。重大な事故を起こす恐れがあります。

3 ハンドルバーを固定

図のように台車を立たせた状態で最後まで開くとハンドルバーが固定されます。

注）寝かした状態で開くとキャスターが起き上がれないので開けません。

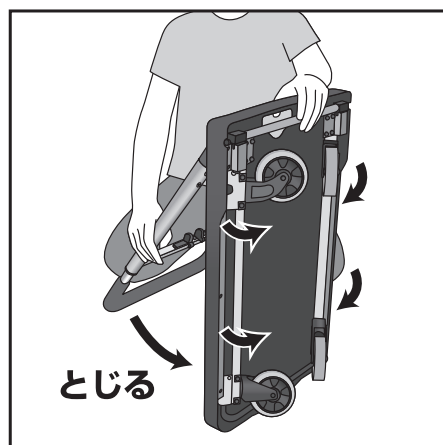
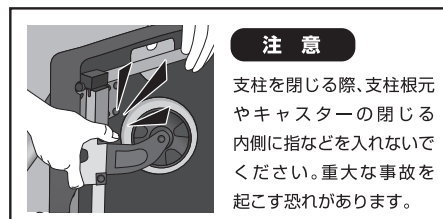
ハンドルバーが固定できれば、ロックレバーをつまんでハンドルバーの高さを調節してご利用ください。
（ハンドルバーの高さ調節方法参照）

収納方法

1 ハンドルバーのロック解除

ロックレバーをつまんでハンドルバーを最下位置（H720mm位置）まで降ろします。
（ハンドルバーの高さ調節方法参照）
そして図のように支柱解除レバーを握れば支柱のロックが解除され、ハンドルバーが倒せるようになります。

2 ハンドルバーを閉じる

荷台の端とハンドルバーを持って、図のように立たせた状態で閉じてください。

注意

支柱を閉じる際、支柱根元やキャスターの閉じる内側に指などを入れないでください。重大な事故を起こす恐れがあります。

3 ハンドルバーをロック

図のように立たせた状態、または寝かせた状態で最後まで閉じ、ハンドルバーを荷台に押し当て、ロックレバーをつまむとツメが荷台のロック穴にかかりロックされます。